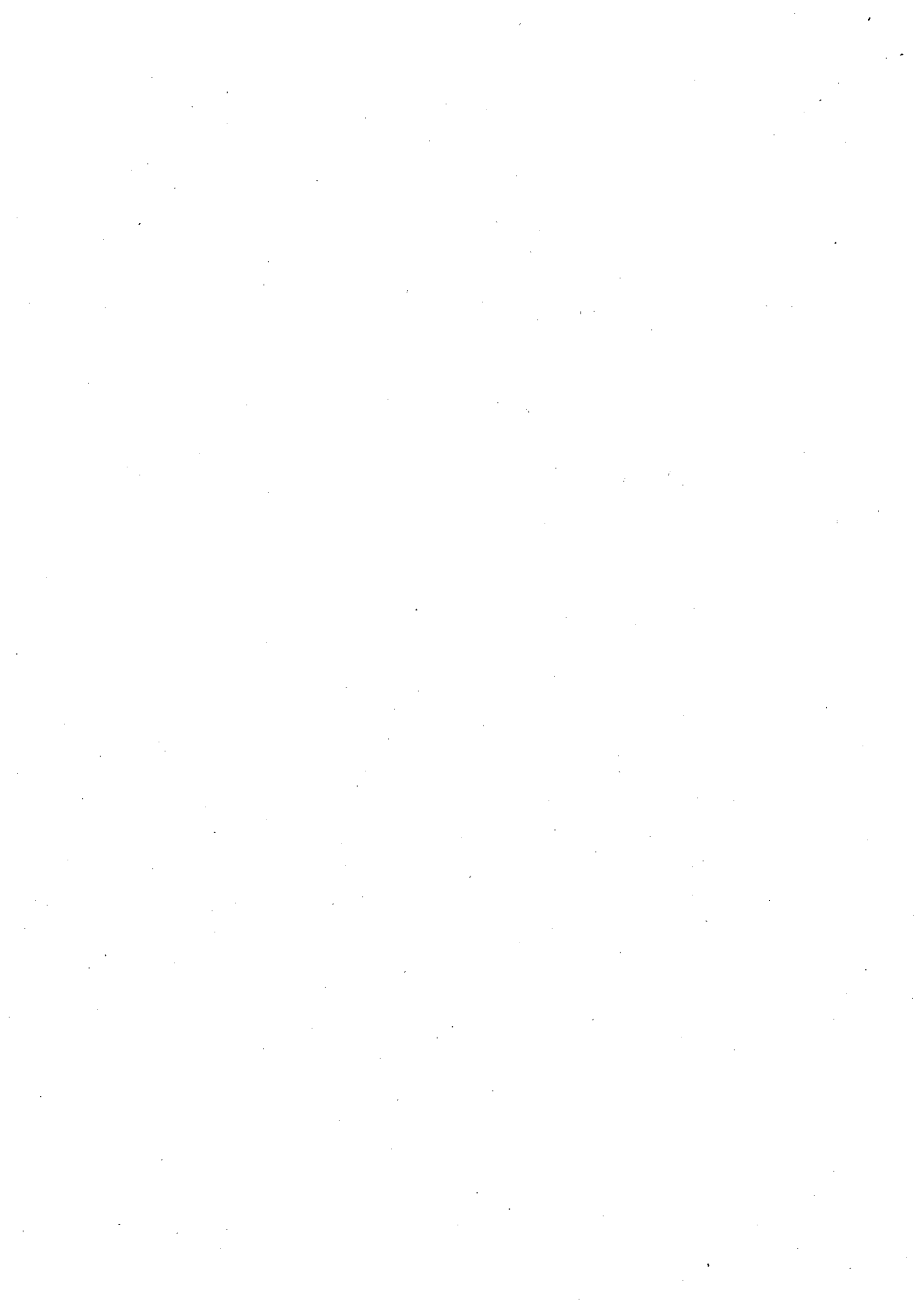


第4号議案 平成29年度長崎市一般会計補正予算（第7号）

目次	ページ
[8款 土木費 1項 土木管理費]	
2目 建築指導費	
・【補助】耐震化推進事業費補助金 要緊急安全確認大規模建築物	1~2
・繰越明許費補正	3~4
[8款 土木費 4項 港湾費]	
2目 県施行事業費負担金	
・港湾費負担金 港湾事業費	5~10
・繰越明許費補正	11~12
[8款 土木費 5項 都市計画費]	
1目 都市計画総務費	
・繰越明許費補正	13~16
2目 都市開発費	
・【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）	17~18
・【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	19~25
・繰越明許費補正	26~30
3目 街路事業費	
・【補助】都市計画街路整備事業費（社会資本整備総合交付金） 長崎駅中央通り線	31~32
7目 県施行事業費負担金	
・繰越明許費補正	33~34
[8款 土木費 6項 住宅費]	
2目 住宅建設費	
・繰越明許費補正	35~37

まちづくり部

平成30年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	1 土木管理費	2 建築指導費	1-1	【補助】耐震化推進 事業費補助金 要緊急安全確認大規模建築物	千円 ▲ 268,131

1 概 要

長崎市耐震改修促進計画に基づき、地震に対する安全性が明らかでない民間建築物の耐震化を図るための支援策。

平成29年3月31日に、耐震診断結果を公表した民間の要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修設計及び耐震改修工事に要する費用の一部を助成する。

なお、今回の補正は、要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修設計及び耐震改修工事の申請件数及び1件当たりの申請額が、当初の見込みを下回ったことにより減額補正するもの。

2 事業内容

(1) 事業概要

ア 耐震改修設計費に係る助成

対 象：耐震診断の結果、「危険」と判断された建築物の耐震改修設計

補助額：改修設計費の2/3（上限額なし）

（別途、国から直接の補助金1/6あり）

負担率：国1/2（社会資本整備総合交付金）、県1/4、市1/4

イ 耐震改修工事費に係る助成

対 象：耐震診断の結果、「危険」と判断された建築物の耐震改修、建替え、除却

補助額：（一 般）

改修工事費の23%（上限額なし、ただし補助対象限度額あり）

（別途、国から直接の補助金21.83%あり）

（避難所等）

改修工事費の2/3（上限額なし、ただし補助対象限度額あり）

（別途、国から直接の補助金1/15あり）

負担率：国1/2（社会資本整備総合交付金）、県1/4、市1/4

(2) 補正内容

補正予算額 ▲268,131千円

補正内容

	当初予算内容		執行見込額		補正予算内容	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
耐震改修設計費	1	9,266	0	0	▲1	▲9,266
耐震改修工事費	7	698,626	6	439,761	▲1	▲258,865
合計		707,892		439,761		▲268,131

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源※
当初	千円 707,892	千円 353,945	千円 176,971	千円 -	千円 -	千円 176,976
補正	▲268,131	▲134,067	▲67,033	-	-	▲67,031
補正後	439,761	219,878	109,938	-	-	109,945

※ 一般財源について「財政調整基金」を充当する。

【繰越明許費】 予算説明書 50 ~ 51

8款 土木費 1項 土木管理費 2目 建築指導費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳			
			国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
【補助】耐震化推進 事業費補助金 要緊急安全確認大 規模建築物	補正後の 予算現額	439,761	219,878	109,938	0	109,945
	支出予定額	364,971	182,484	91,242	0	91,245
	繰越明許額	74,790	37,394	18,696	0	18,700

【補助】耐震化推進事業費補助金 要緊急安全確認大規模建築物

【繰越事由】

補助事業者が行う耐震改修工事の発注手続きに不測の日数を要したことにより、事業が年度内に完了しない見込みであるため。

1 該当施設一覧

名称	用途	耐震改修工事	
		工事種別	予定工期
ホテルニュータンダ	ホテル	改修	平成29年度～30年度
築町パーキングビル	自動車車庫	改修	平成29年度～30年度
イオン銅座店	物販店舗	除却	平成29年度～30年度

2 長崎市民間建築物耐震化推進事業補助金交付要綱の改正について

要緊急安全確認大規模建築物の耐震化工事の補助対象については、国の制度改正等を受け、除却工事と非構造部材の耐震改修を追加

国の制度改正等の経過

	時期	内容
国の改正	平成28年4月	改修工事及び現地建替え工事に、除却工事を追加
	平成29年4月	改修工事について、「構造部材の耐震補強」に、「非構造部材の耐震改修」を追加
県の改正	平成29年8月	除却工事と非構造部材の耐震改修を追加
市の改正	平成30年2月	県に準じて改正

(1) 除却工事の追加

改正理由

- ・除却工事の追加による地震時の建物倒壊の危険性の減少
- ・放置建物の除却による防火・防犯・景観等のリスクの減少

改正前：改修工事 現地建替え工事

改正後：改修工事 現地建替え工事 除却工事

(2) 改修工事における補助対象項目の追加

改正理由

避難所等の地震後の継続使用の確保のため

改正前：構造部材の耐震補強

改正後：構造部材の耐震補強 非構造部材(設備や吊天井)の耐震改修

※ 避難所等について

長崎市の地域防災計画に避難所等として位置づけられ、かつ、長崎県の耐震改修促進計画に防災拠点等として位置づけられる建築物 (ホテル・旅館 物品販売店 病院)

予 算 説 明 書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38~39	8 土木費	4 港湾費	2 県施行事業費 負担金	1-1	港湾費負担金 港湾事業費	千円 231,683

1 概 要

国の1次補正に伴い、港湾機能の充実を図るための県が施行する社会資本整備総合交付金事業に対して、地元負担金を支出するもの。

2 事業内容

【事業予定箇所】

(単位：千円)

図面 番号	地区名	事業名	29年度 事業費	内訳				
				国費	県費	市費	市費内訳	
							地方債	一般財源
負担割合			国	県	市			
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			—	4/10	4.5/10	1.5/10		
①	茂木地区(物揚場改良)		420,000	168,000	189,000	63,000	128,200	
②	松が枝地区(岸壁工事)		435,000	174,000	195,750	65,250	50	
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			負担割合	1/3	1/2	1/6		
③	毛井首地区(浮棧橋製作)		420,000	140,000	210,000	70,000	90,000	
④	皇后地区(浮棧橋改良)		51,000	17,000	25,500	8,500	0	
⑤	伊王島地区(浮棧橋改良)		69,000	23,000	34,500	11,500		
社会資本整備総合交付金事業(高潮対策等)			負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10		
⑥	小ヶ倉・毛井首地区(護岸改良)		8,000	4,000	3,440	560		
⑦	開口部対策(管内港湾・管内海岸)		13,900	6,950	5,977	973	13,400	
⑧	形上・大平地区(護岸改良)		70,000	35,000	30,100	4,900	33	
⑨	年崎地区(離岸堤工事)		100,000	50,000	43,000	7,000		
合計			1,586,900	617,950	737,267	231,683	231,600	

3 財源内訳

(単位：千円)

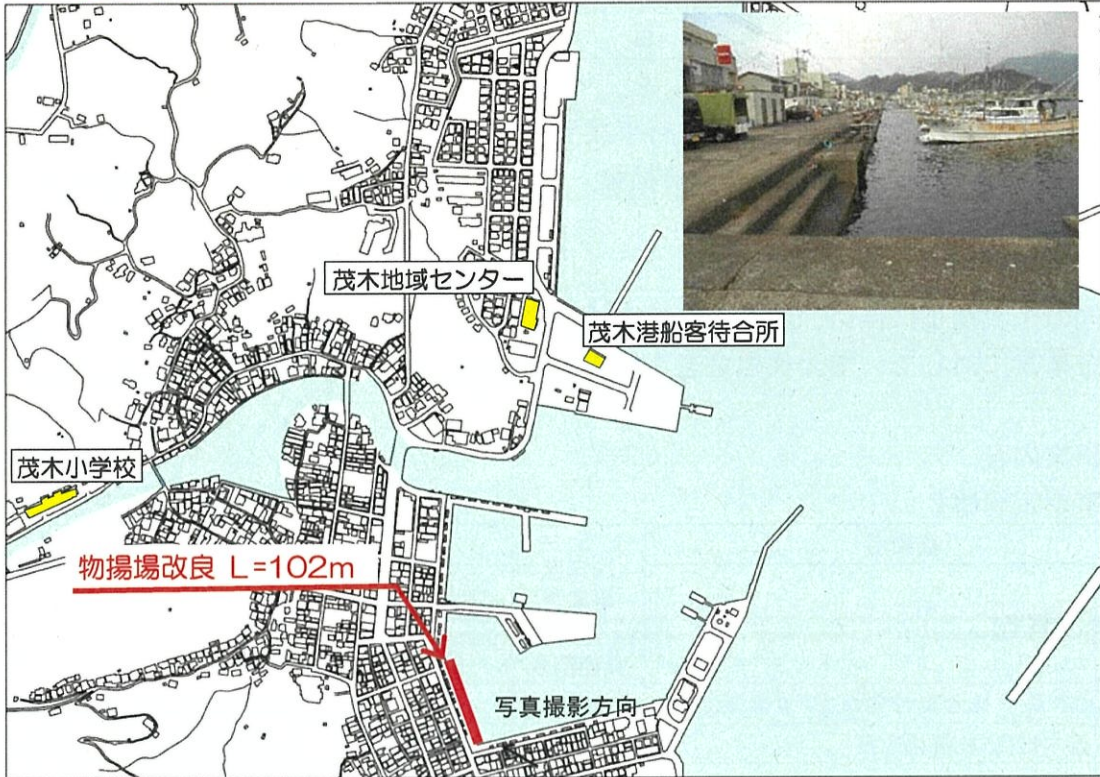
区 分	事業費	市負担額	財 源 内 訳				
			国 庫 支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
当初予算額	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	3,122,300	436,582	—	—	389,900	—	46,682
2月補正	1,586,900	231,683	—	—	231,600	—	83
補正後	4,709,200	668,265	—	—	621,500	—	46,765

※当初予算:公共事業等債ほか 充当率 90%~100%

※2月補正:公共事業等債 充当率 100%(補正予算債による充当率の嵩上げ)

① 茂木地区

茂木港 県事業 社会資本整備総合交付金



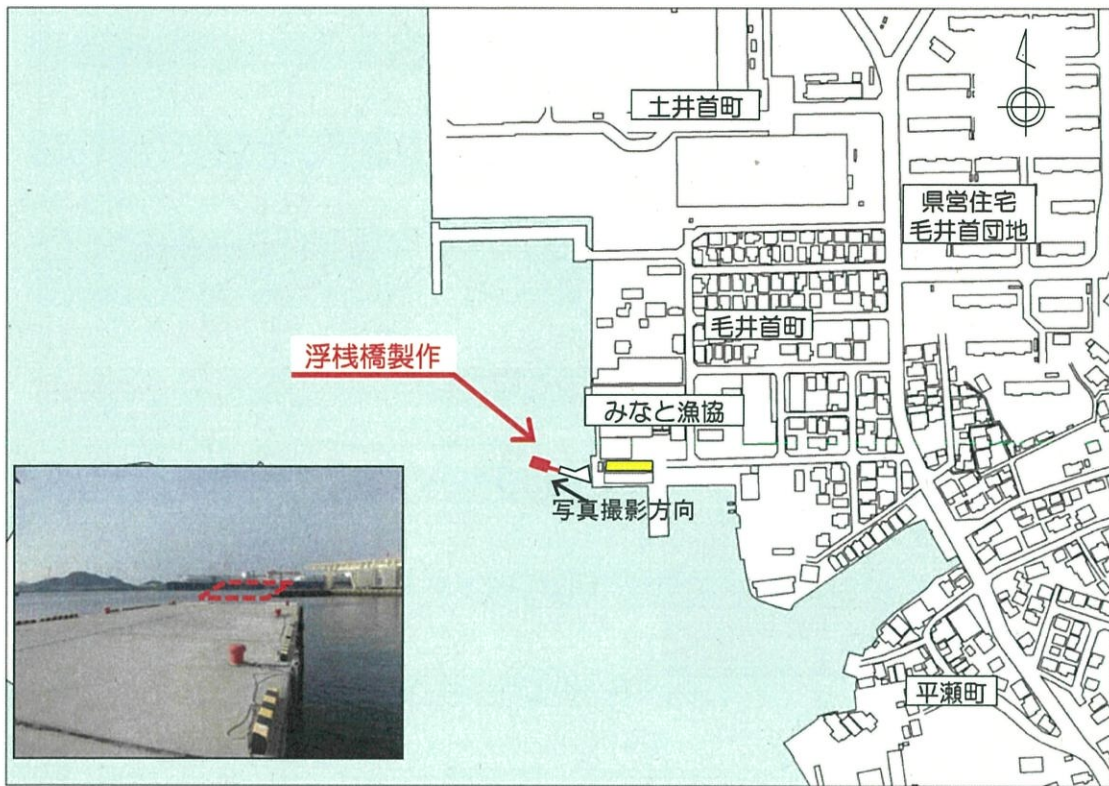
② 松が枝地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



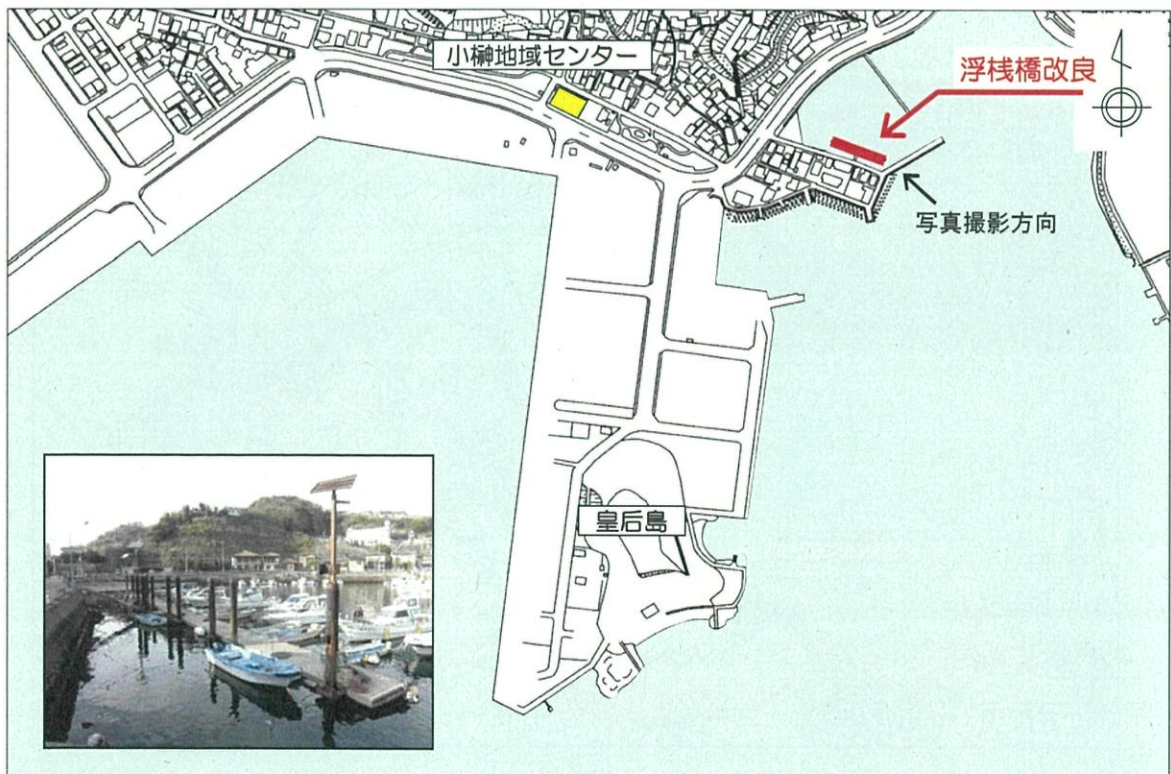
③ 毛井首地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



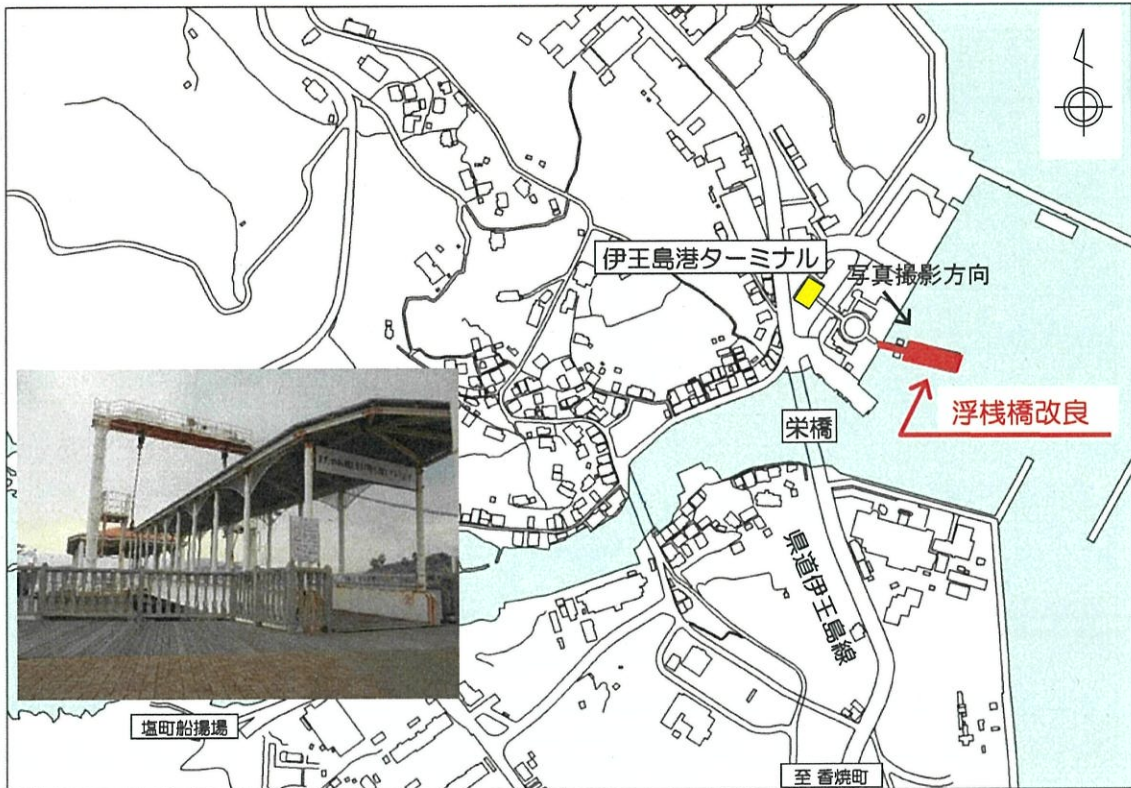
④ 皇后地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



⑤ 伊王島地区

伊王島港 県事業 社会資本整備総合交付金



⑥ 小ヶ倉・毛井首地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



⑦ 開口部対策（管内港湾・海岸）

県事業 社会資本整備総合交付金

市内全域：5地区11箇所予定

開口部(写真)



コンクリート締切(写真)



階段締切(写真)

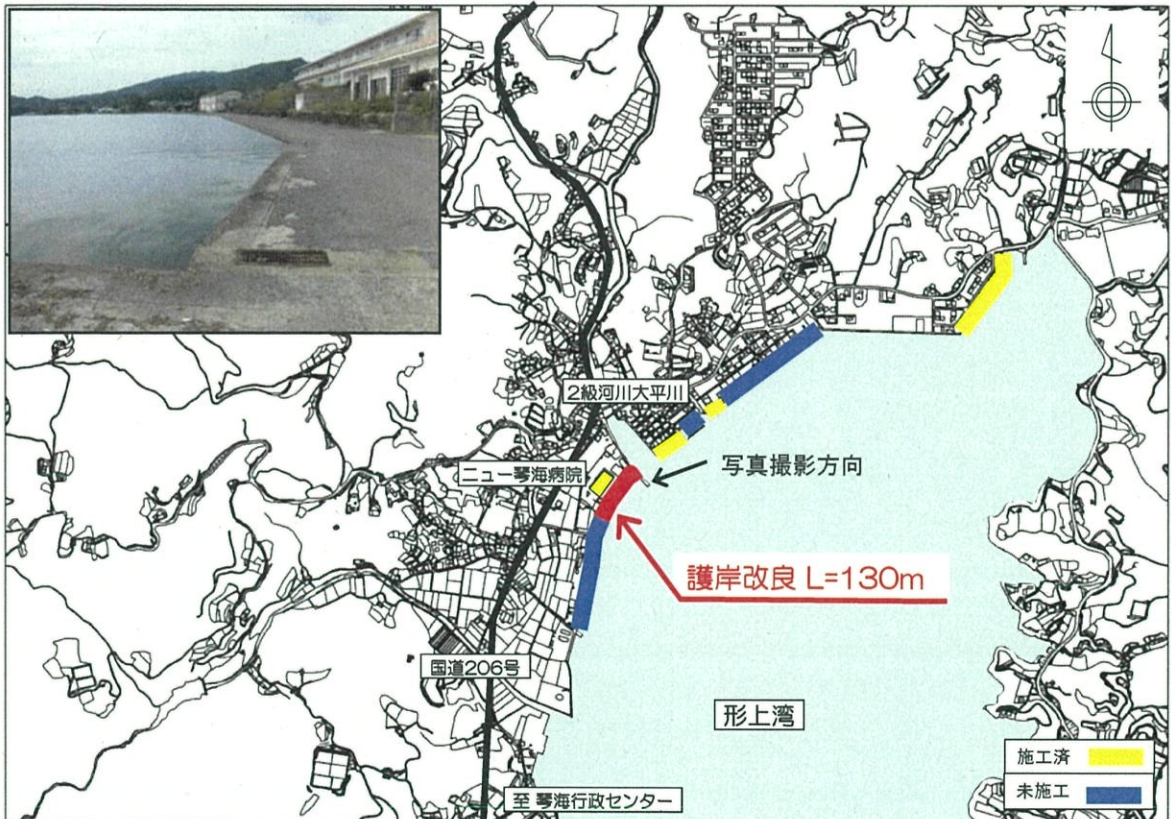


ゲート締切(写真)



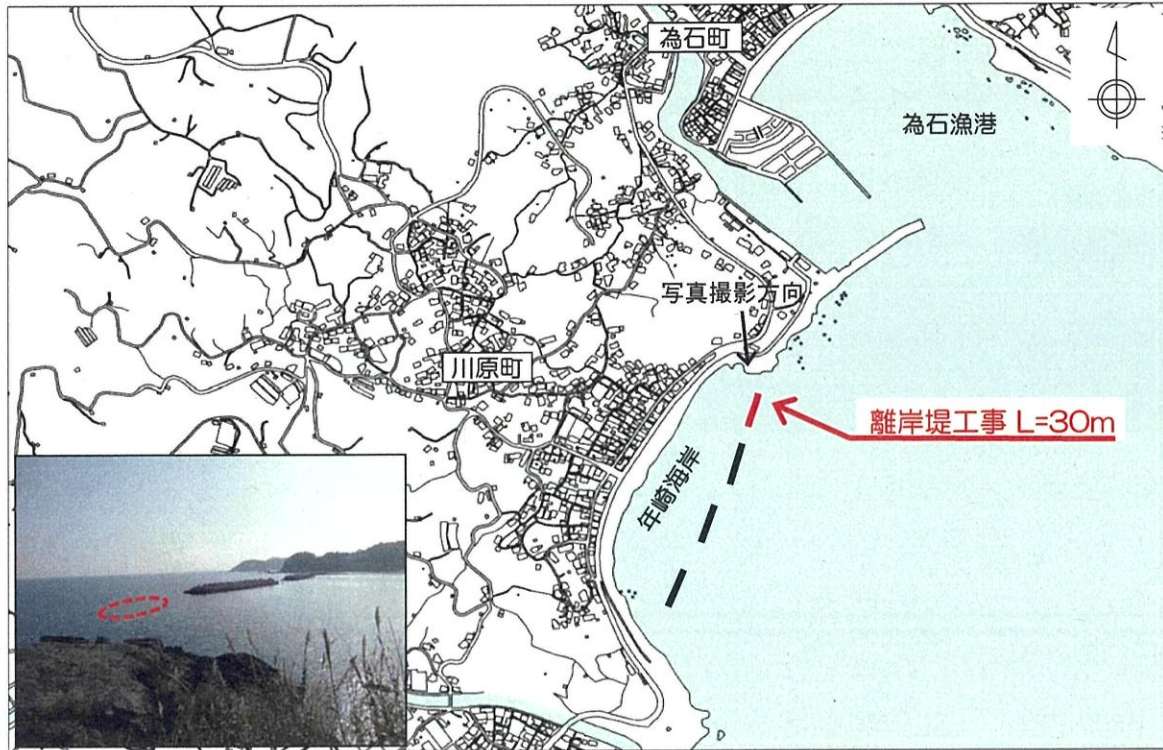
⑧ 形上・大平地区

形上海岸 県事業 社会資本整備総合交付金



⑨ 年崎地区

年崎海岸 県事業 社会資本整備総合交付金



【繰越明許費】 予算説明書 54～55 ページ

8 款 土木費 4 項 港湾費 2 目 県施行事業費負担金

(単位：千円)

事業名	金額		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
港湾費負担金 港湾事業費	補正後 予算現額	668,265	0	0	621,500	0	46,765
	支出予定額	372,827	0	0	332,600	0	40,227
	当初分繰越額	63,755	0	0	57,300	0	6,455
	補正分繰越額	231,683	0	0	231,600	0	83
	繰越明許額計	295,438	0	0	288,900	0	6,538

①② 松が枝地区

長崎港 国直轄
 長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金

箇所	繰越理由
①松が枝地区(岸壁延伸)	港湾管理者より係留施設への連絡通路の設置要望を受け、工事に日数を要したため
②松が枝地区(岸壁工事)	施工方法等を検討した結果、施工区域の一部が航路に接することから、関係機関・港内利用者との作業船の固定方法等の調整に日数を要したため

③ 茂木地区

茂木港 県事業 社会資本整備総合交付金

繰越理由
地権者との工事実施時期の協議により、工事が年度内に完了しないため (用地買収:2筆、支障物件:4棟のうち、1筆、1棟が契約済)

【繰越明許費】 予算説明書 54～55 ページ

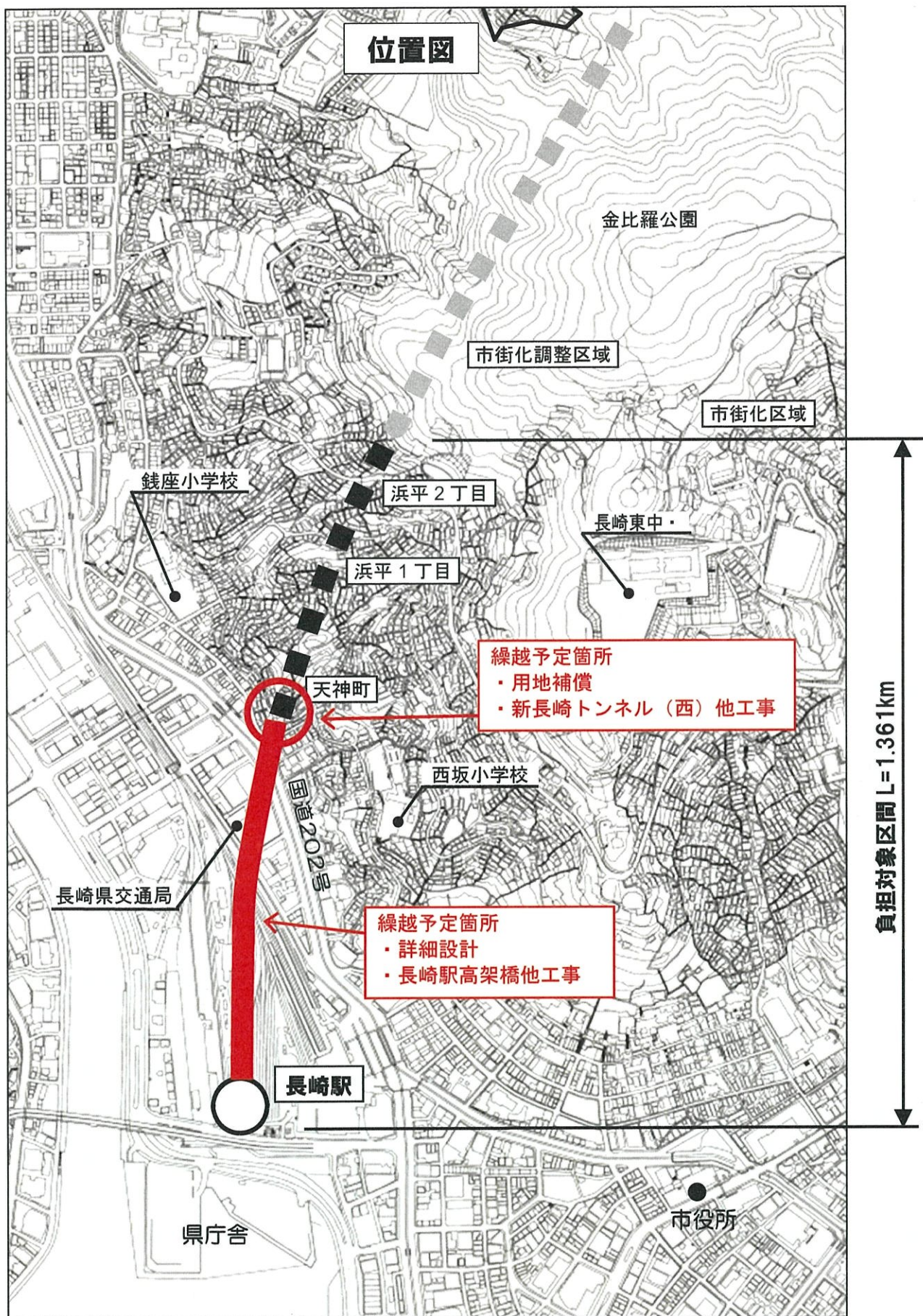
8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【単独】新幹線整備推進事業費	予算現額	428,900	0	0	384,800	0	44,100
九州新幹線西九州ルート建設事業費	支出予定額	13,900	0	0	11,300	0	2,600
負担金	繰越明許額	415,000	0	0	373,500	0	41,500

平成 29 年度繰越予定箇所

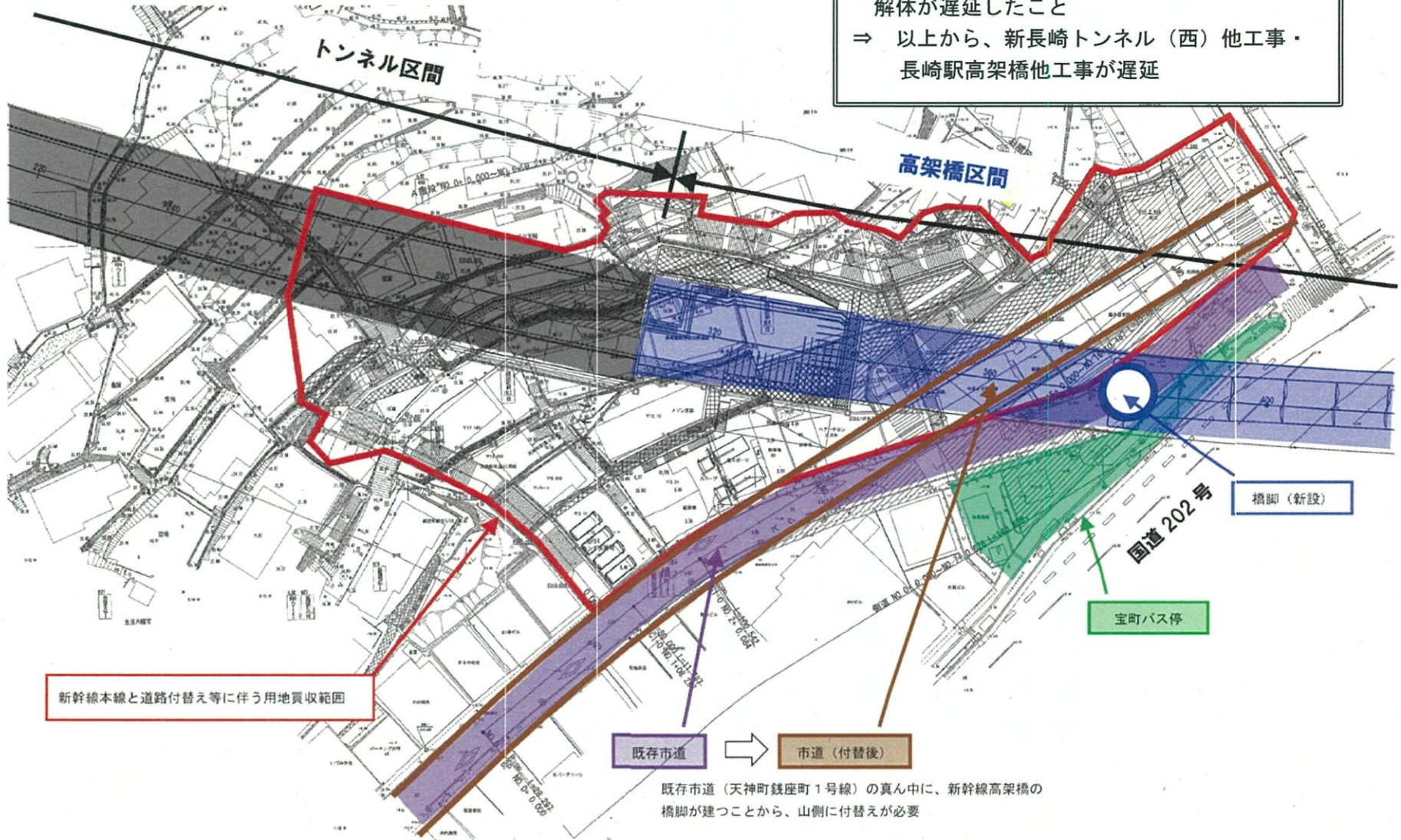
【単独】新幹線整備推進事業費九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金



【繰越理由】

- ・天神町付近における地権者との用地及び補償交渉に不測の日数を要したこと
 - ・それに伴い天神町付近の地権者等の移転、建物解体が遅延したこと
- ⇒ 以上から、新長崎トンネル（西）他工事・長崎駅高架橋他工事が遅延

天神町（国道202号宝町バス停付近）平面図



新幹線本線と道路付替え等に伴う用地買収範囲

既存市道

市道（付替後）

既存市道（天神町銭座町1号線）の真ん中に、新幹線高架橋の橋脚が建つことから、山側に付替えが必要

【参考資料】

工事状況（H30.2撮影）



天神町（建物解体中現場付近）から新駅舎側を望む



新県庁舎から新駅舎側を望む

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
40~41	8 土木費	5 都 市 計画費	2 都 市 開発費	2-1	【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）	千円 ▲36,000

1 概 要

土地区画整理事業の施行により、新幹線を含む鉄道施設の受け皿整備を行うとともに、道路や駅前交通広場、多目的広場などの基盤整備と土地利用の転換、有効利用を図り、国際観光文化都市長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成する。

なお、今回の補正は、国庫補助の内示減に伴い減額補正するもの。

2 事業内容

(1) 全体事業概要

事業費	約154億円
施行地区面積	A=約19.2ha
都市計画道路	4路線 L=1,180m W=12~26m
駅前交通広場	2箇所（東口：約15,200㎡、西口：約2,600㎡）
区画道路	1路線 L=83m W=12m
公園整備（多目的広場）	1箇所 A=6,900㎡
建物等移転	82棟

(2) 平成29年度当初予算の事業内容

- ・委託料：設計業務委託
- ・工事費：道路改良工事
- ・換地諸費（区画整理審議会及び評価委員会開催費用）

(3) 補正内容

① 補正予算額 ▲36,000千円

② 補正内容

- ・工事費：道路改良工事

※事業進捗率（平成29年度末（見込み））21.3%【補正前】→21.0%【補正後】

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他 ※3	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当 初	189,000	99,000	—	36,400	40,500	13,100
補 正	▲36,000	▲19,800	—	▲7,200	▲8,100	▲ 900
補正後	153,000	79,200	—	29,200	32,400	12, 200

※1：国庫補助率 5.5/10

※2：起債充当率 90%（公共事業等債）

※3：その他 長崎駅周辺土地区画整理事業負担金（東口駅前交通広場の整備費に係る県負担金）

平成29年度補正箇所位置図

単位:千円

区分	補正内容	補正額	補正後予算額
予算補助	工事費	▲36,000	153,000

凡 例	
整備年度	平成29年度
当初	
減額部	



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
40~41	8 土木費	5 都 市 計 画 費	2 都 市 開 発 費	3-1	【補助】都市基盤施設整備 事業費 東長崎地区	千円 ▲64,700

1 概 要

東長崎地区土地区画整理事業の廃止予定区域（約400ha）において、都市計画道路や公園の整備を進めているが、国庫補助事業の内示減に伴い減額補正するものである。

2 事業内容

(1) 事業概要

ア	都市計画道路東長崎縦貫線	延長	3.50km
イ	(仮称)現川公園	面積	13,000㎡
ウ	(仮称)中里中央公園	面積	6,500㎡

(2) 平成29年度当初予算額及び補正予算額

【単位：千円】

名称	事業内容	当初予算額	補正予算額	補正後額
ア 都市計画道路 東長崎縦貫線	測量設計委託	6,000	—	6,000
	用地購入	21,000	▲11,450	9,550
	建物等移転補償	43,000	▲42,000	1,000
	事務費	2,000	—	2,000
	計	72,000	▲53,450	18,550
イ(仮称)現川公園	整備工事	40,000	▲7,000	33,000
ウ(仮称)中里中央公園	整備工事	76,000	▲4,250	71,750
	用地購入	5,000	—	5,000
	事務費	1,200	—	1,200
	計	82,200	▲4,250	77,950
合計		194,200	▲64,700	129,500

(3) 平成29年度当初及び補正後の事業内容

ア 都市計画道路東長崎縦貫線

事業内容	当初	補正後	備考
建物調査	6棟	6棟	当初計画のとおり実施
用地購入	宅地 約400㎡	宅地 約166㎡ 畑 約1284㎡	宅地と畑を購入
建物等 移転補償	一般家屋2棟	立木等	立木等の補償を実施 当初予定の一般家屋2棟の補償は、H30年度予算で実施予定

イ (仮称) 現川公園

事業内容	当初	補正後	備考
整備工事	公園施設整備 約 13,000 m ²	公園施設整備 約 13,000 m ²	当初計画のとおり実施

ウ (仮称) 中里中央公園

事業内容	当初	補正後	備考
整備工事	取付道路整備 (延長約 120m)	取付道路整備 (延長約 120m)	当初計画のとおり実施
	公園区域造成 (約 6,500 m ²)	公園区域造成 (約 6,500 m ²)	当初計画のとおり実施
用地購入	約 1,600 m ²	約 1,600 m ²	当初計画のとおり実施

3 財源内訳

【単位：千円】

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他 ※3	一般財源
当初	194,200	87,400	-	74,200	24,300	8,300
補正	▲64,700	▲31,925	-	▲28,300	▲1,275	▲3,200
補正後	129,500	55,475	-	45,900	23,025	5,100

※1 国庫補助率：5/10 (対象箇所：ア・イ、対象額：49,550千円)
4/10 (対象箇所：ウ、対象額：76,750千円)

※2 起債充当率：90% (公共事業等債)

※3 その他 (県負担金)

九州横断自動車道の建設事業に伴う基本協定に基づき、(仮称) 中里中央公園の整備に係る費用 (国費を除く) の2分の1を県が負担するもの。

【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区 東長崎縦貫線



平成 29 年度事業内容 (東長崎縦貫線)
 建物調査：6 棟
 用地購入：1,450 ㎡
 移転補償：立木等



凡例	
	平間・東地区土地区画整理事業にて整備
	都市基盤施設整備事業にて整備
	次期整備予定区間

【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区
(仮称) 現川公園

公園整備 面積 約 13,000 m²

現川分校跡

撮影方向

JR 現川駅

JR 長崎本線

(仮称) 現川公園



(仮称) 現川公園整備計画図

撮影方向

駐車場

東屋

道路

墓





トイレ

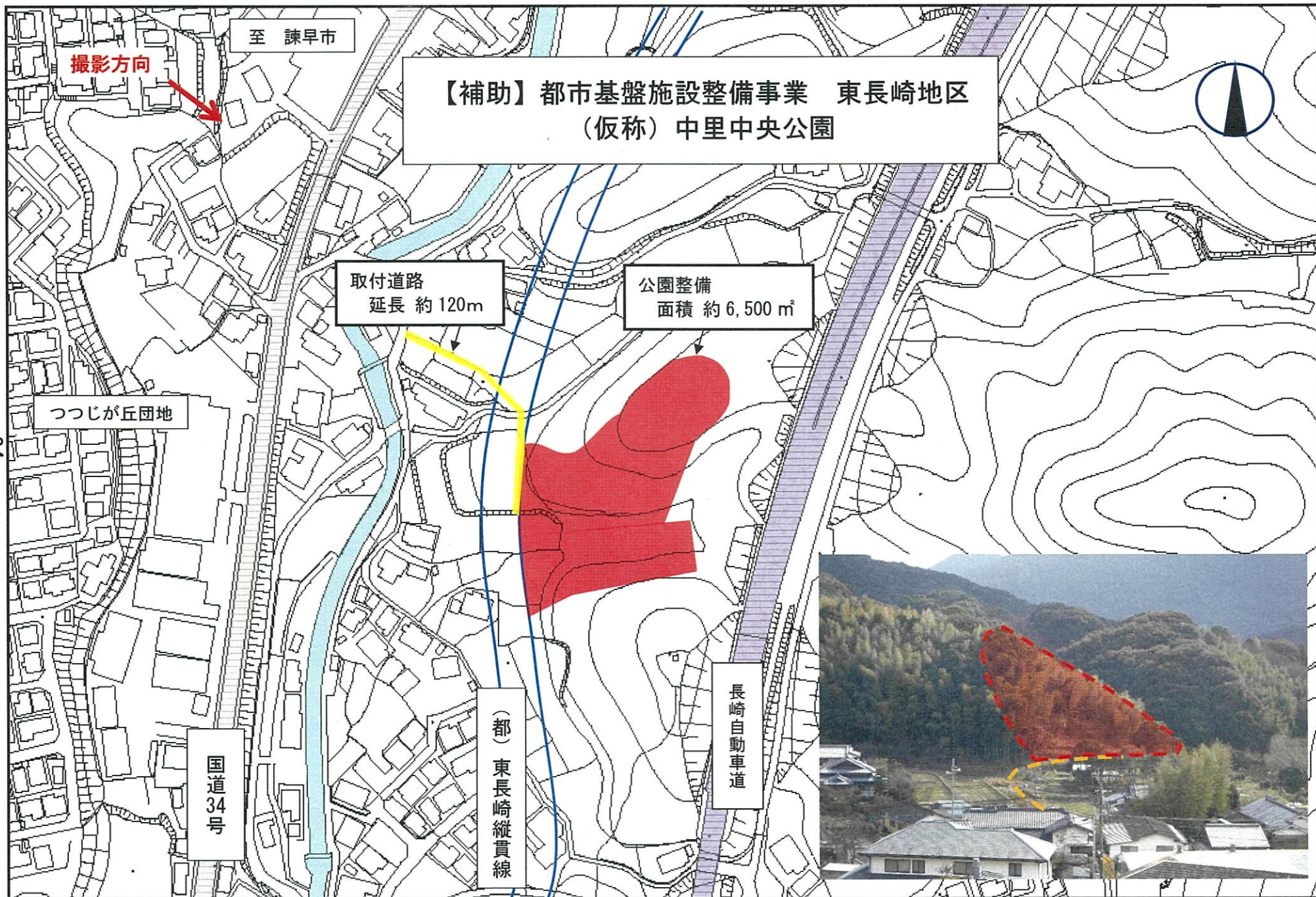
グラウンド

現川分校跡



平成29年度事業内容
公園施設整備工事

-  : 道路、駐車場、トイレ、東屋等
-  : インターロッキング舗装
-  : 植栽
-  : グラウンド (H28年度に整備済み)

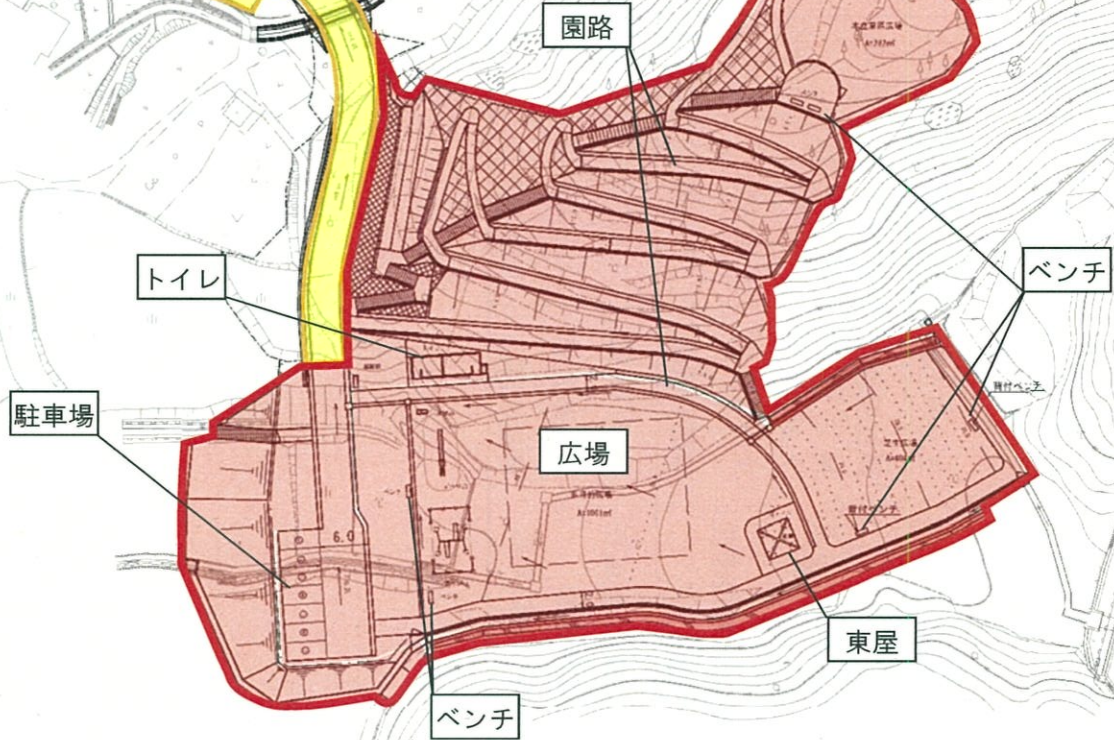




(仮称) 中里中央公園整備計画図

進入口

- 平成 29 年度整備箇所
- 取付道路整備
 - 公園区域造成 (線越)
- 平成 30 年度整備予定箇所
- 公園施設整備



【繰越明許費】 予算説明書 54 ~ 57

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳			
			国庫	県	地方債	一般財源
老朽危険空き家 対策費	予算現額	15,437	6,130	0	0	9,307
	支出予定額	112	0	0	0	112
	繰越明許額	15,325	5,944	0	0	9,381
【補助】市街地再 開発事業費 新大工町地区	予算現額	184,000	91,666	36,666	40,900	14,768
	支出予定額	668	0	0	500	168
	繰越明許額	183,332	91,666	36,666	40,400	14,600
【補助】土地区画 整理事業費 長崎駅周辺地区 (予算補助)	補正後の 予算現額	153,000	79,200	29,200	32,400	12,200
	支出予定額	19,520	5,786	2,100	2,367	9,267
	繰越明許額	133,480	73,414	27,100	30,033	2,933
【単独】土地区画 整理事業費 長崎駅周辺地区	予算現額	424,800	0	0	1,000	423,800
	支出予定額	198,150	0	0	1,000	197,150
	繰越明許額	226,650	0	0	0	226,650

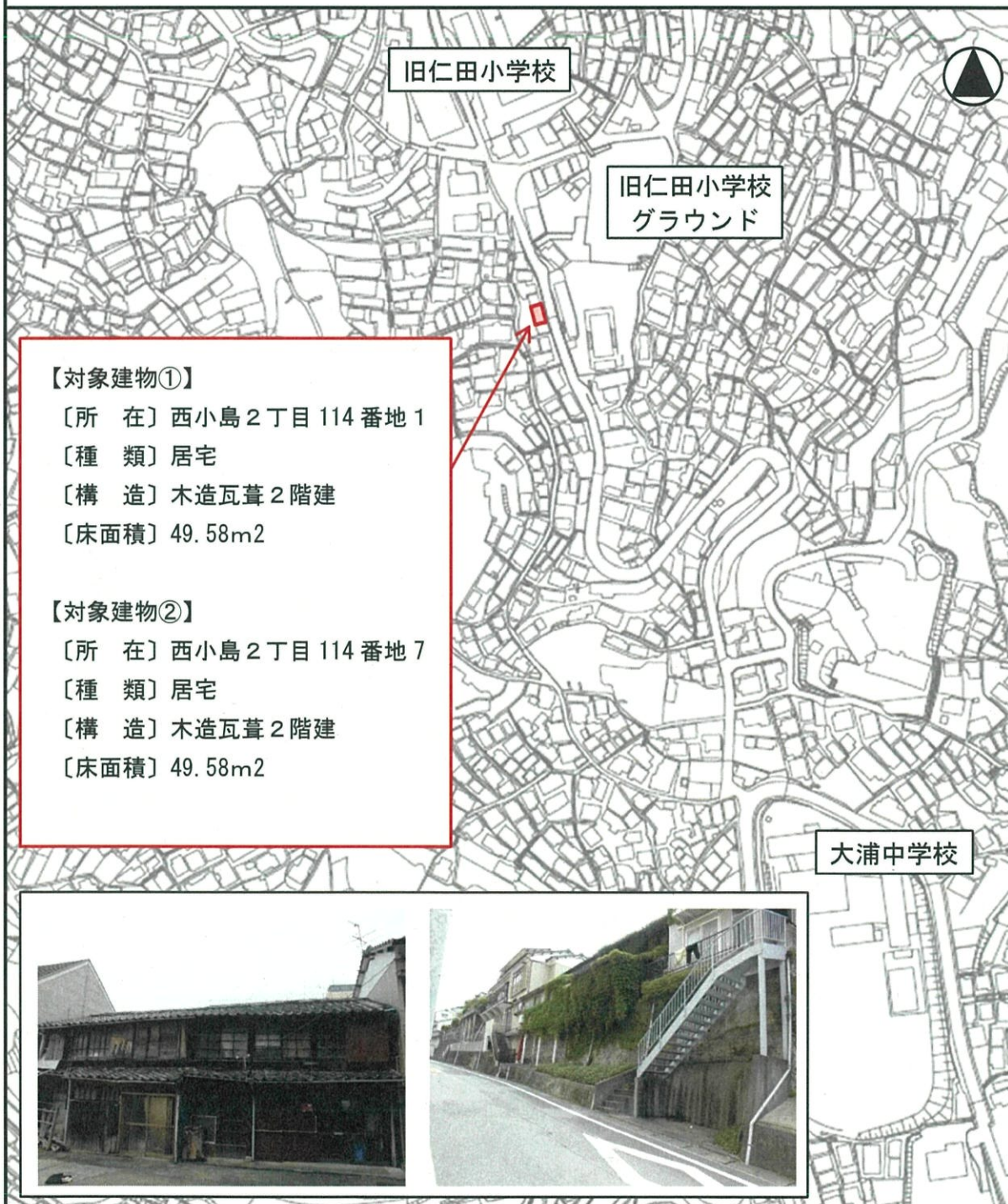
老朽危険空き家対策費（西小島2丁目）

【事業概要】

市民の安全と安心を確保するため、老朽危険空き家のうち、所有者からその建物及び土地の寄付を受け、除却及び跡地整備をすることで、居住環境の改善を図る。

【繰越事由】

対象物件の所有者との調整に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みがあるため。



老朽危険空き家対策費（大鳥町）

【事業概要】

市民の安全と安心を確保するため、老朽危険空き家のうち、所有者からその建物及び土地の寄付を受け、除却及び跡地整備をすることで、居住環境の改善を図る。

【繰越事由】

対象物件の所有者との調整に不測の日数を要し、事業が年度内に完了しない見込みがあるため。



【補助】市街地再開発事業費 新大工町地区

1 事業概要

本事業は、新大工町地区において、玉屋百貨店及び周辺地権者によって取り組みが進められている市街地再開発事業を社会資本整備総合交付金の活用により、国、県、市一体となって支援するもの。



2 平成 29 年度 事業内容

- ・ 地盤調査費
- ・ 建築設計費
- ・ 権利変換計画作成費

3 繰越事由

補助事業者である新大工町地区市街地再開発組合が、本組合設立に日時を要したため、本組合設立後に執行可能となる事業費の執行が出来ず、施設整備工事に係る調査設計等が年度内に完了しない見込みであるため。



長崎駅周辺土地区画整理事業 計画平面図

H29 繰越

繰越理由

関係機関との協議調整に不測の日数を要し、年度内に業務が完了しないため。

補助：測量設計業務（長崎駅東通り線、尾上町1号線、歩行者専用道路）

単独：長崎駅前広場等設計業務委託

連立事業や埋設管工事との施工ヤード調整等により、年度内に工事が完了しないため。

補助：長崎駅西通り線道路改良工事、工作物移転補償

単独：長崎駅西通り線道路改良工事、電線共同溝設置工事、
土壌汚染除染工事

【補助】測量設計業務委託

(内容) 長崎駅東通り線、尾上町1号線、歩行者専用道路

【補助】工作物移転補償

(内容) 工作物移転1件

【単独】電線共同溝設置工事

(内容) 電線共同溝 L=360m

【単独】土壌汚染除染工事

(内容) 除染工事 A=180 m²

【単独】長崎駅前広場等設計業務委託

(内容) 西口駅前広場、東口駅前広場等設計の一部

【補助】【単独】長崎駅西通り線道路改良工事

(内容) 道路改良工事 L=250m

JR長崎本線連続
立体交差事業

九州新幹線
西九州ルート

長崎県交通局

(都) 長崎駅中央通り線

(都) 長崎駅西通り線

(都) 浦上川線

(都) 江戸町道ノ尾線

尾上町1号線

長崎駅東口駅前
交通広場

多目的広場

駅舎

長崎駅西口駅前交通広場

長崎県庁

(都) 旭大橋線

浦上川

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
40~41	8 土木費	5 都 市 計 画 費	3 街 路 事 業 費	1-4	【補助】都市計画街路整備 事業費(社会資本整備総合 交付金) 長崎駅中央通り線	千円 ▲120,000

1 概 要

一般国道202号と(都)浦上川線とを連絡する東西軸の骨格となる道路として、長崎駅周辺地区における幹線道路網を形成する。

なお、今回の補正は、国庫補助の内示減に伴い減額補正するもの。

2 事業内容

(1) 全体事業概要

- ①幅 員 W=26m
- ②路線延長 L=60m
- ③事業費 C=890,000千円
- ④事業期間 平成26年度～平成32年度

(2) 平成29年度当初予算の事業内容

- ・用地買収 A=879㎡、工作物移転補償3件、建物調査1件

(3) 補正内容

- ①補正予算額 ▲120,000千円

②補正内容

- ・用地買収 ▲258㎡
- ・移転補償 ▲1件
- ・建物調査 ▲1件

※事業進捗率(平成29年度末(見込み)) 58.7%【補正前】→45.2%【補正後】

3 財源内訳

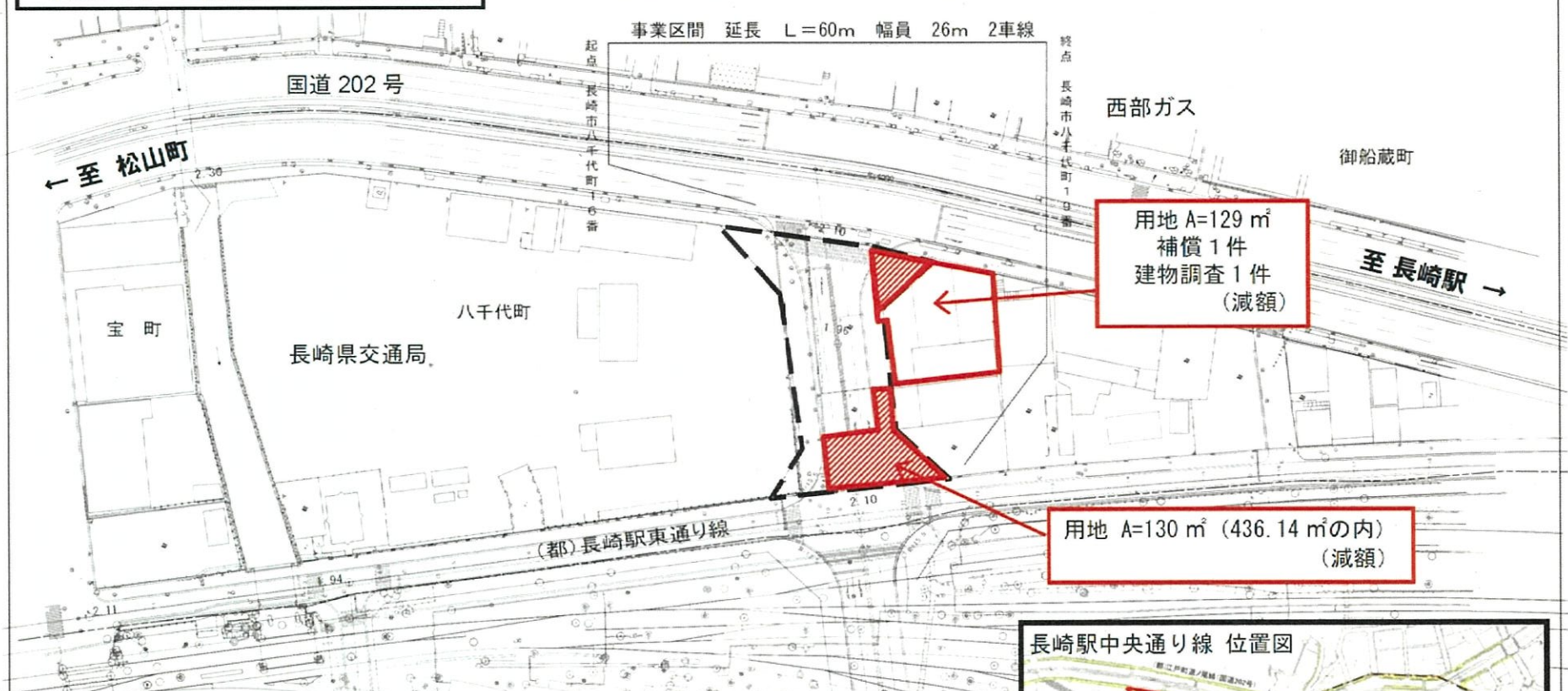
区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当 初	千円 310,000	千円 165,000	千円 -	千円 130,500	千円 -	千円 14,500
補 正	▲120,000	▲66,000	-	▲48,600	-	▲5,400
補正後	190,000	99,000	-	81,900	-	9,100

※1：国庫補助率 5.5/10

※2：起債充当率 90% (公共事業等債)

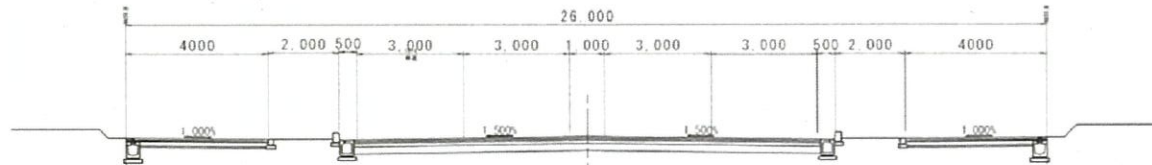
平成 29 年度補正箇所位置図

都市計画道路長崎駅中央通り線平面図



単位：千円

区分	補正内容	補正額	補正後予算額
交付金	用地買収、移転補償、建物調査	▲120,000	190,000



【繰越明許費】 予算説明書 56～59 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 7目 県施行事業費負担金

(単位:千円)

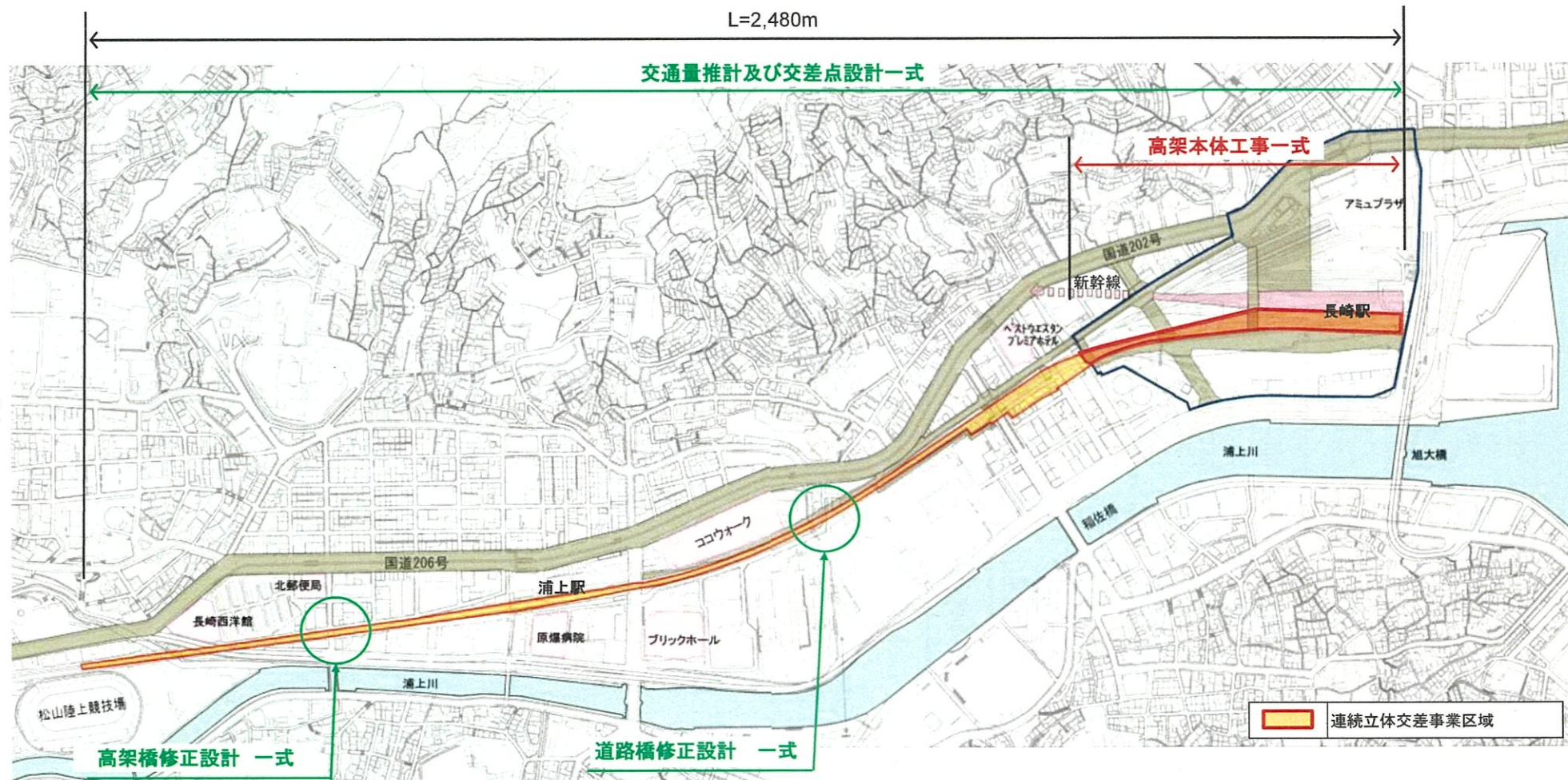
事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
都市計画費負担金 社会資本整備総合 交付金事業費	予算現額	1,050,000	0	0	945,000	0	105,000
	支出予定額	301,350	0	0	271,300	0	30,050
	繰越明許額	748,650	0	0	673,700	0	74,950
都市計画費負担金 旧地方特定道路 整備事業費	予算現額	75,000	0	0	67,500	0	7,500
	支出予定額	25,000	0	0	22,500	0	2,500
	繰越明許額	50,000	0	0	45,000	0	5,000

都市計画費負担金

JR長崎本線連続立体交差事業(松山町～尾上町)平面図



L=2,480m



-34-

凡例		繰越理由
赤文字	社会資本整備総合交付金事業費	高架本体工事において、新幹線工事や貯留管理設工事等との施工ヤードや進入路などの調整に不測の日数を要し、工事が年度内に完了しないため。
緑文字	旧地方特定道路整備事業費	高架橋修正設計等において、関係機関との協議調整に不測の日数を要し、業務委託が年度内に完了しないため。

【繰越明許費】 予算説明書 58～59ページ

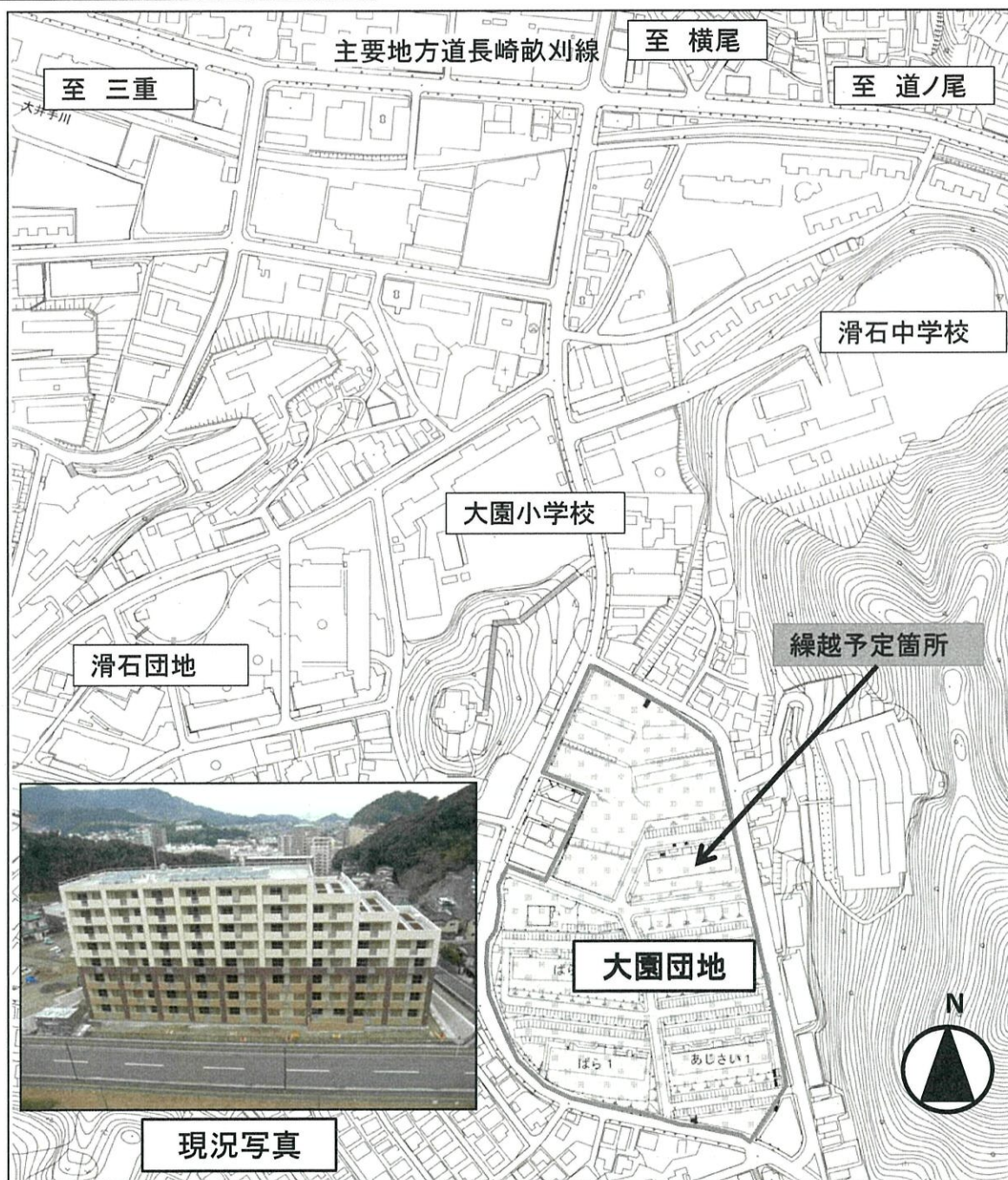
8款 土木費 6項 住宅費 2目 住宅建設費

(単位:千円)



事業名	金額		財源内訳			
			国庫支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】 公営住宅建設事業費 大園団地	予算現額	853,400	383,400	469,800	0	200
	支出予定額	822,100	369,315	452,600	0	185
	繰越明許額 (11月補正)	2,000	900	1,100	0	0
	繰越明許額 (2月補正)	29,300	13,185	16,100	0	15
	繰越明許額計	31,300	14,085	17,200	0	15

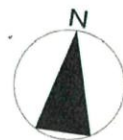
事業名	【補助】公営住宅建設事業費 大園団地	
繰越事由	国の交付金の追加内示に伴う駐車場整備工事と、現在施工中の屋外給排水管の布設や外灯の設置工事が輻輳するため、工程の調整に不測の日数を要し、年度内に完了しない見込みであるため。	
事業概要 (11月補正)	団地周辺の歩道拡幅整備に伴う、歩道の実施設計業務委託 (歩道幅員2.0m、延長約150mの歩道設計など)	
事業概要 (2月補正)	工事名	大園団地公営住宅建設に伴う駐車場整備ほか工事
	工期	平成30年1月11日～平成30年3月16日
	工事概要	駐車場整備工事 整備台数20台 舗装工事(アスファルト舗装 約1,045㎡、クレイ舗装 約392㎡、 土系舗装 約561㎡) 雨水排水工事 など

大園団地 位置図



大園団地公営住宅建設に伴う駐車場整備ほか工事

凡 例	
11月議会繰越承認箇所	
2月議会繰越予定箇所	



2月繰越予定
2工区概要

舗装工事 (土系)
植栽工事 等

11月繰越

歩道設計業務委託
歩道幅員 W=2.0m
延長 約150m

Ⅲ期工事
きく棟

(H27年度着工)

2月繰越予定
1工区概要

駐車場整備工事
舗装工事
アスファルト
クレイ
雨水排水工事 等

Ⅱ期工事
あじさい棟

(H26年度完成)

Ⅰ期工事
ばら棟

(H23年度完成)

事業概要

工 区	建設年度	棟数	建設戸数
Ⅰ期工事	H21～23年度	2棟	197戸
Ⅱ期工事	H24～26年度	2棟	175戸
Ⅲ期工事	H27～29年度	1棟	68戸
合 計		5棟	440戸

